



平成27年5月29日

# くまのみずき

学校だより No.3

茅ヶ崎市立北陽中学校長 高橋 一生

## 第40回体育祭を終えて

気温が上がるという予報を良い意味で覆し、さわやかな天候となった5月23日、第40回体育祭を実施いたしました。「北陽 History ～みんなでつなごう伝統のバトン～」のテーマのもと行われた全校行事は、たいへん充実したものになったと思います。

私は練習開始日の5月11日に次のような話をしました。「体育祭に必勝法はありません。しかし、何事にも必ず“コツ”があります。その“コツ”をクラスメイトと知恵を絞り、担任の先生とともに考え、当日に実行してより良い競技を目指してください。楽しみにしています。」

世の中では、よく「必勝法」という言葉を使います。「必勝」とは絶対に勝つということです。様々な集団競技を行い必ず勝つということは、実際に不可能ですし、「とにかく勝つこと」が最大の目標ではないはずです。私は自分の担任としての経験を通して、一番大切なことは「クラス全員が持っている力を最大限発揮できるよう頑張ること」だという考えに至りました。その先に優勝があれば「最高」だと思うのです。

また、この話に加えて、体育祭の開会式の折には、次のような話もしました。「人は誰でも失敗をします。どんなに頑張っても失敗をすることはあるのです。失敗をフォローすることが、チームワークではないでしょうか。失敗を恐れるのではなく、失敗した仲間をフォローできない自分・失敗した仲間をフォローできないクラスになることを恐れてほしいと思います。」競技が始まり、失敗して涙する生徒がいる中、仲間をいたわるたくさんの生徒の姿を本部から見る事ができました。来賓と肩を並べてその光景を見守りながら、心温まる場面に遭遇できた1日に、とても感謝しています。

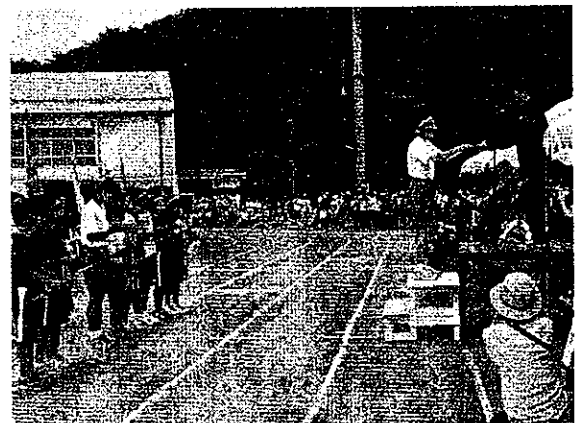
体育祭は、学級づくり・学年づくりのたいへん貴重な機会となる行事です。ありきたりの言葉ですが、生徒の皆さんには創立40周年という記念すべき年の「記念すべき体育祭」で学んだ多くのことを、ぜひ今後の学校生活及び社会生活に役立ててほしいと思います。

1年優勝 D組(国谷級)

2年優勝 D組(武井級)

3年優勝 C組(岡部級)

I組 「力を合わせたで賞」



(第40回体育祭より)

